

事務事業名	自主防災組織防災資機材整備支援事業		所属部局	総務部		単位番号	3122		
			所属課室	危機管理室		課長名	高野 晃史		
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属担当	防災担当		担当者名	内田 淳		
基本政策	基本計画	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	
政 策	06	安全な環境づくり	事業区分	01	一般	09	01	05	
施策	08	防災体制の充実							
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度)	法令根拠							
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)								
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (22年度)					
	自主防災会が防災資機材(発電機、投光機、ヘルメット等)を購入した場合に、事業費の2/3を補助する。限度額200,000円			項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)					
				団体補助金 5,086					
				計 5,086					

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	22年度活動実績	補助団体51団体
	23年度活動予定	補助団体60団体
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		
自主防災組織		
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)		
自主防災組織力の強化が図られると同時に、地域住民の防災への意識高揚が図られる。		
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		
災害発生時に迅速、的確な対応ができ、被害者の発生が軽減できる		

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 補助団体数	団体
イ	
ウ	
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 自主防災組織数	団体
イ	
ウ	
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 防災訓練への参加者数	人
イ 防災資機材補助申請団体数	団体
ウ	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 災害被害者数	人
イ	

(2) 事業費・指標の推移

(2) 事業費・指標の推移				単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
年間 トータル コスト	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円							
			県支出金	千円							
			地方債	千円							
			その他	千円							
			一般財源	千円	5,894	5,086	6,000	5,800	6,000	6,000	
	人件費	事業費計 (A)	千円	5,894	5,086	6,000	5,800	6,000	6,000	0	
		正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	200	200	200	200	200	200		
		人件費計 (B)	千円	892	892	792	792	792	792	0	
		(A) + (B)	千円	6,786	5,978	6,792	6,592	6,792	6,792	0	
活動指標		アイウ	団体	51.0	51.0	60.0	60.0	60.0	60.0		
		アイウ	団体	126.0	127.0	128.0	128.0	128.0	128.0	128.0	
対象指標		アイウ	団体	20,456.0	22,508.0	23,000.0	24,000.0	25,000.0	26,000.0		
		アイウ	団体	51.0							
成果指標		アイウ	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
		アイウ	人								
上位成果指標		アイウ	人								
		アイウ	人								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併後、多数の自主防災組織から防災資機材の整備に対する補助金交付の要望があり、平成18年度から実施した。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	申請団体数はH18年度からH22年度まで50~60団体と平均化しているが、同一団体の申請がある一方、全く申請していない団体もかなりある。
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	自主防災会からの要望はまだまだある。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている [内容] <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない [理由]
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	予算の範囲内でなんとか対応している状況であり、要望状況を見ると、まだまだ計画的に整備していく必要がある。
H 22年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	自主防災組織防災資機材整備支援事業	所属部	総務部	所属課	危機管理室
-------	-------------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】	<input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 <input type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	本来に必要な資機材にしてみよう。倉庫に眠っていることのないようにし、普段から点検を行い、いざというときに移動するか注意を怠らない体制を構築する。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト水準</th></tr> <tr> <th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th><th>向上</th><td><input type="checkbox"/></td><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr> <th>維持</th><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td></td></tr> <tr> <th>低下</th><td><input type="checkbox"/></td><td></td><td></td></tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	低下	<input type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について 一度も資機材の整備をしていない地区への周知、指導 防災資機材を使った防災訓練等の開催																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 防災意識の向上と、防災への準備の必要性を周知する。	(5) 事務事業優先度評価結果 <table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td><td></td></tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td><td></td></tr> </table>	成果優先度評価結果		コスト削減優先度評価結果																		
成果優先度評価結果																						
コスト削減優先度評価結果																						